令和７年度 工事検査における主な指摘事項について

§Ⅱ. 建築工事編

１．一般共通事項に関すること

⑴ 工事実績情報サービス（CORINS：コリンズ）への登録

◦コリンズの登録（変更時含む）を期限内にしていない。

⑵ 施工計画書

◦一般的な施工計画内容となっており当現場の状況に即した計画となっていない。

◦品質管理計画の記載がない。または、品質管理計画が具体的に記載されていない。

◦品質管理の手法である自主チェックシートなどによる計画がない。または、実施した記録がない。（状況写真の撮影のみでは、具体的な段階確認内容の記録がなければ品質が確認できない場合もあるため、適正にチェックがなされた記録が重要となる。）

◦共同企業体（JV）の作業分担などについて、施工計画書などに記載されていない。

⑶ 施工体制台帳

◦新規入場者教育などに記載された下請業者が施工体制台帳に記載がない。

◦施工体制台帳に記入漏れ、記載ミスがあった。

◦施工体制台帳の外国人雇用状況の記載がない。

⑷ 施工体系図

◦二次下請け業者の施工体制台帳がなく、施工体系図に記載されていない。

◦新規入場者教育などに記載された下請業者が施工体系図に記載されていない。

⑸ 地場企業の活用

◦総合評価入札の要件である地場企業の活用実績が市様式で提出されていない。

⑹ 濃度測定

◦化学物質の濃度測定結果が提出されていない。

⑺ 建設副産物

◦種別ごとのマニフェストにおいて、集計表による最終確認および整理がされていない。

◦産廃マニフェストにサイン、確認日が記載されていない。

◦産業廃棄物収集運搬業許可証や処分業許可証の有効期限が切れている。

◦排出事業者（元請）が運搬しているが、それを証明する書類(運転免許証など)がない。

◦積み下ろし時の状況写真や運搬車両のナンバーおよび許可ナンバーステッカーの写真が不足している。

◦運搬車両登録証明が産業廃棄物処理計画書に添付されていない。

◦袋詰めした産業廃棄物で、袋の中の品目が分かる写真が撮られていない。

⑻ 日報・記録関係

◦日報の様式に天候、温度、湿度および主要資材などの搬入記録、主な活動記録などを記載する項目がないため、日常的に適正な施工管理が実施されているのかが確認できないなど、工事日報の内容が不足している。

◦各安全に関する活動記録書類や状況写真がない。

◦交通誘導員の配置状況写真がない。また、警備業者の出勤伝票の添付がない。

⑼ 品質証明

◦出荷証明書が不足している。

◦出荷証明書に日付の記載がない。

◦鉄筋種別ごとの出荷本数の表示がないなど、ミルシートの記載内容が不足している。

⑽ 技能士・資格者

◦技能士の資格証明資料（施工計画書）が提出されていない。または、本人確認写真がない。

◦資格を有する作業で現場内での本人確認写真がない。

⑾ 協議書

◦請負契約書第 18 条（条件変更等）に基づく監督職員との協議書が作成されていない。

⑿ 工事写真

◦工事写真の黒板および備考欄に撮影日の記載がない。

◦工事写真が鮮明でないため確認がしにくい。

◦一工程での撮影方向および対象部位の大きさなどに一貫性がないため確認がしにくい。

◦使用材料検収時に材料の接写がなく、型番や仕様が読み取れないものがある。

◦完成写真が提出されていない。

２．各種工事に関すること

⑴ 仮設工事

◦現場

・布板間の隙間が大きいなど、仮設足場に危険箇所がある。

◦写真

・外部足場の写真においての状況が撮影されていない。

◦書類

・仮設計画書が作成されていない。

・足場図面、書類が公共機関へ提出された確認ができない。

・くさび式足場の点検実施の確認ができない。

⑵ 土工事

◦現場

・掘削深さに設計図との相違がある。

◦書類

・建設発生土処分地確認書と受入れ伝票との数量に不整合がある。

⑶ 地業工事

◦写真

・杭工事の施工写真が不足している。

・締固めにおいて、ランマーや振動コンパクターによる転圧状況写真が不足している。

⑷ 鉄筋工事

◦写真

・各配筋施工後の自主検査、監理者検査の状況写真が不足している。

・配筋写真の鉄筋径、本数が確認できない。

・圧接状況や圧接後の目視確認の状況写真が不足している。

◦書類

・施工計画書における品質管理計画の記載内容が不足している。

・チェックシートなどによる品質管理記録がない。

⑸ コンクリート工事

◦写真

・コンクリート打設後の締固め、散水養生などの状況写真が不足している。

・供試体の現場養生の状況写真が不足している。

◦書類

・コンクリート打設計画書が提出されていない。

⑹ 鉄骨工事

◦写真

・鉄骨製作工場での製品検査状況写真が不足している。

・工場でのサビ止め状況写真が不足している。

・ボルト類受入れ時の規格表示の写真が不足している。

・仮締め、本締め状況写真が不足している。

◦書類

・鉄骨製作工場の製品検査記録が不足している。

⑺ コンクリートブロック・ＡＬＣパネル・押出成形セメント板工事

◦写真

・ブロック搬入時の規格、種類、厚さの管理写真が不足している。

・コンクリートブロック壁の配筋施工状況の写真が不足している。

⑻ 防水工事

◦現場

・固定金具と塩ビシートの接着不良箇所がある。

・塗膜防水の塗膜厚さが不足している部分がある。
・塗膜防水のメッシュシートが露出している部分がある。
・シーリングが不足している部分がある。
・シーリング材の簡易接着試験が、適切に実施されていない。

◦ 写真
・シート防水において、固定金具設置間隔の写真が不足している。
・固定金具の引抜き試験の写真が不足している。
・既設配管を浮かしながら施工している状況写真がない。

◦ 書類
・防水保証書に関し、施工範囲の図面が添付されていない。

⑼ 石、タイル工事

◦ 現場
・タイルの浮き、目地モルタル充填不足がある。

◦ 写真
・下地処理から貼付けまでの状況写真に不足がある。

⑽ 木工事

◦ 現場
・木製額縁の仕上りが平滑不良である。

◦ 写真
・木材の含水率の測定状況写真が不足している。

⑾ 屋根及びとい工事

◦ 写真
・軒樋、竪樋の受金物のピッチ写真が不足している。

⑿ 金属工事

◦ 現場
・軽鉄天井下地の吊りボルトと壁の距離が規定値以内に施工されていない部分がある。
・軽鉄壁下地の溶接部のサビ止め処理がなされていない部分がある。
・出入口の段差解消のために設置した「への字押さえ金物 SUS 製」の端部処理がなされていない。

◦ 写真
・軽鉄天井下地の吊りボルトと壁の距離計測写真が不足している。

⒀ 左官工事

◦ 現場
・仕上塗材の塗りむら、ピンホール、塗厚不足などが見られる。
・外壁改修工事におけるひび割れ、爆裂補修部の跡が、仕上塗装後も見えている。

⑭ 建具工事

◦ 現場

・戸の開け閉めが重たい。（調整不足）

・サッシの外れ止めがない。

◦ 写真

・建具の取付アンカーピッチの写真がない。

・木製建具の骨組製作完了時の写真がない。

・網入りガラスで、小口面のサビ止め処理状況を確認できる写真が撮られていない。

⑮ 塗装工事

◦ 現場

・塗装不良（塗残し、塗むらなど）がある。

・塗装の下地処理が不足している部分がある。

◦ 写真

・塗装工程の段階写真が不足している。

・塗料缶の搬入時の缶数と空き缶の数量が不整合である。

・アンカーピンの削孔深さ、ピッチ間隔を確認できる写真が撮られていない。

◦ 書類

・施工計画書に各塗料の必要算定数量が記載されていない。

・温度、湿度、天候を午前と午後の 2 回記録されていない。

⑯ 内装工事

◦ 現場

・天井化粧石膏ボードにキズがある。また、取付ビスの不足がある。

・床と巾木の取合いに隙間がある。

・壁クロスに浮きがある。また、周囲コークボンド処理に不足がある。

・コンクリート直貼りのフローリングにおいて、接着不良による浮きがある。

◦ 写真

・ボードのビスピッチの写真がない。

・ボード二重張りの工程写真（1 枚目、2 枚目）に不足がある。

・フローリング張りの接着剤の塗布状況の写真が撮られていない。

⑰ 解体工事（一般）

◦ 現場

・工事エリア内の整理清掃が不足している。

・整地後の不陸調整に不足している部分がある。

◦ 写真

・内部の分別解体状況の写真が不足している。

・解体中の散水状況写真が不足している。

・地中内の全ての基礎、地中梁などの撤去を確認できる状況写真が不足している。

⑱ 解体工事（アスベスト撤去）

◦写真

・石綿含有建材の除去において、防塵マスクなどを装着のうえ、施工されていることが写真で確認できない。

・石綿含有建材の除去において、施工計画書にそった施工が写真で確認できない。（養生、湿潤化など）

・石綿作業に必要な資格者の現場での本人確認写真がない。

・吹付アスベスト撤去における養生から必要機材などの準備状況写真が不足している。

・保護具（防塵マスク、保護衣、保護メガネなど）の材料検収写真が不足している。

◦書類

・石綿作業主任者の証明書（写し）が添付されていない。

・石綿除去作業従事者が特別教育を受講したことを証する書類が不足している。